

2018年3月10日

公益財団法人 日本卓球協会 強化本部

2018世界卓球選手権ハルムスタッド大会(団体戦)男女日本代表選手
(2018年4月29日～5月6日 スウェーデン・ハルムスタッド)

男女エントリー数：各5名

<男子団体日本代表5名の推薦選手案> WR=世界ランキング

1. 水谷 隼(木下グループ) WR7位(2017年12月)

●選考基準(1)-① 2017年12月発表世界ランキング順位最上位選手

2. 張本 智和(JOC エリートアカデミー) WR11位(2月)

●選考基準(1)-② 平成29年度全日本卓球選手権大会シングルス優勝者

<参考> ●選考基準(1)-③ 2018世界卓球選手権大会国内最終選考会の優勝者

3. 丹羽 孝希(スヴェンソン) WR6位(2月)

●選考基準(1)-④ 2017年1月から2017年12月までの主要国際大会において世界ランキング順位3位以内の中国選手に1度以上勝利した選手の中から最大1名 <アジア選手権にて許昕(WR3)に勝利>

4. 松平健太(木下グループ)WR10位(2月)

5. 大島祐哉(木下グループ)WR18位(2月)

●選考基準(1)-⑥ ①～⑤により選出された人数が、同一選手が重複して選出させるなどして5名に満たない場合は、次の2点を勘案し強化本部にて選出する。

- ・2017年1月以降の主要国際大会の実績と内容の評価(松平健太・大島祐哉)
- ・国際競争力向上への高い潜在性があると思われる選手の評価

<女子団体日本代表5名の推薦選手案> WR=世界ランキング

1. 石川 佳純(全農) WR5位(2017年12月)

●選考基準(1)-① 2017年12月発表世界ランキング順位最上位選手

<参考> ●選考基準(1)-⑤ 2017年1月から2017年12月までの主要国際大会において世界ランキング順位30位以内の日本人以外の選手に6度以上勝利した選手の中から最大1名 <合計6度勝利>

2. 伊藤 美誠(スターツ SC) WR6位(2月)

●選考基準(1)-② 平成29年度全日本卓球選手権大会シングルス優勝者

<参考> ●選考基準(1)-③ 2018世界卓球選手権大会国内最終選考会の優勝者

3. 平野 美宇(JOC エリートアカデミー/大原学園)WR7位(2月)

●選考基準(1)-④ 2017年1月から2017年12月までの主要国際大会において世界ランキング順位3位以内の中国選手に1度以上勝利した選手の中から最大1名 <アジア選手権にて丁寧(WR1)、朱雨玲(WR2)に勝利>

<参考> ●選考基準(1)-⑤ 2017年1月から2017年12月までの主要国際大会において世界ランキング順位30位以内の日本人以外の選手に6度以上勝利した選手の中から最大1名 <合計11度勝利>

4. 早田ひな(日本生命)WR14位(2月)

5. 長崎美柚(JOC エリートアカデミー)WR130位(2月)

●選考基準(1)-⑥ ①～⑤により選出された人数が、同一選手が重複して選出させるなどして5名に満たない場合は、次の2点を勘案し強化本部にて選出する。

- ・2017年1月以降の主要国際大会の実績と内容の評価(早田ひな)
- ・国際競争力向上への高い潜在性があると思われる選手の評価(長崎美柚)